



海田町の家計簿

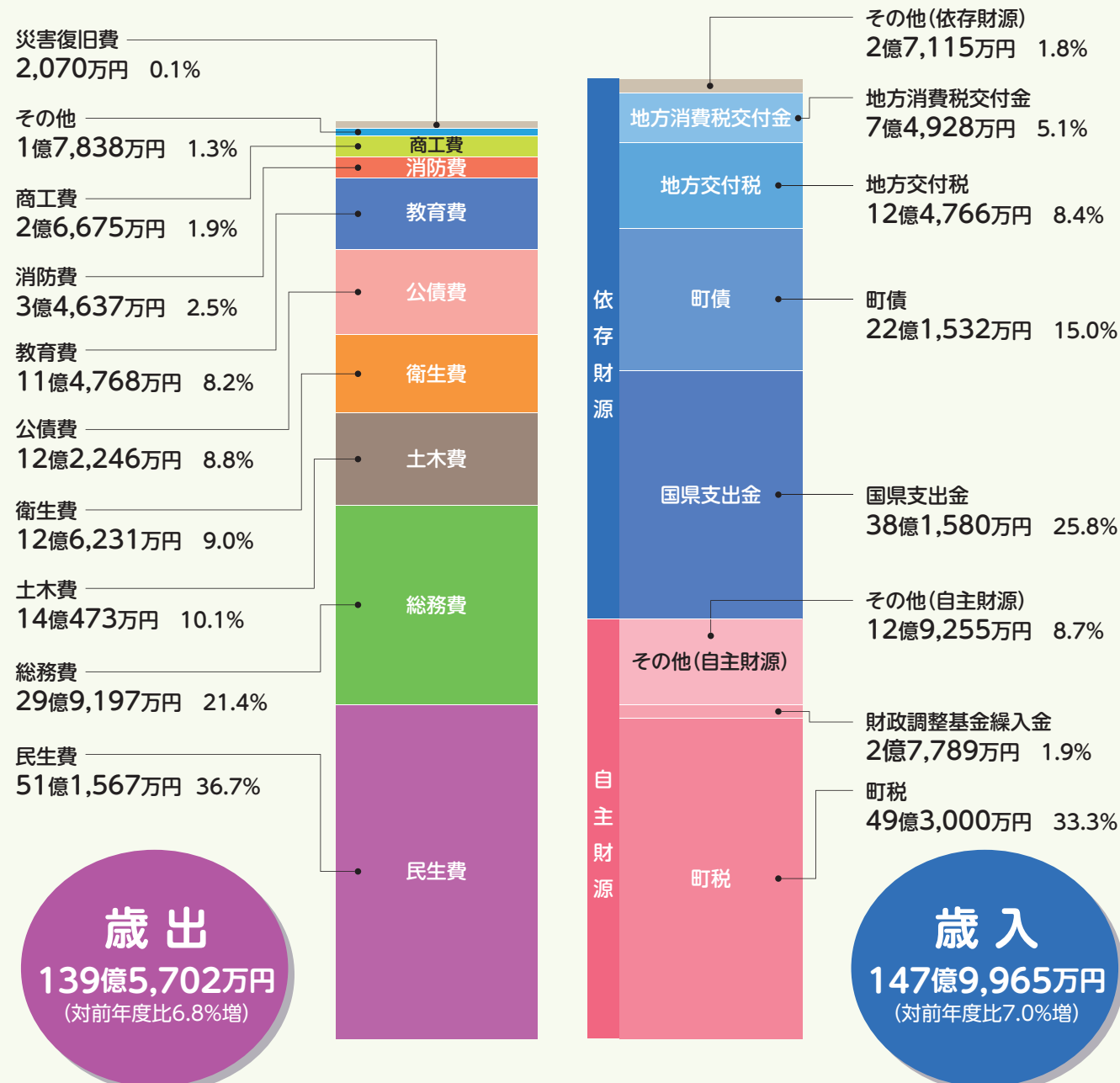


令和4年度決算が、9月の海田町議会で認定されました。
町民の皆さんの生活に関わりの深い事業を扱う一般会計を中心に、
1年間のやりくりをお知らせします。

●財政課(役場3階) ☎823-9201 FAX.823-9203

令和4年度の主な事業

- 庁舎移転事業
- 新型コロナウイルス感染症や物価高騰対応の各事業



令和4年度一般会計および特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額	町債(借入金) 令和4年度末現在高	前年度比
一般会計	147億9,965万円	139億5,702万円	8億4,263万円	103億9,470万円	(10億1,074万円)
公共下水道事業	12億7,898万円	12億7,103万円	795万円	59億4,820万円	(△3億1,334万円)
国民健康保険	23億939万円	22億4,330万円	6,609万円	—	—
介護保険	21億7,792万円	20億9,940万円	7,852万円	—	—
後期高齢者医療	4億855万円	4億659万円	196万円	—	—

	税収	前年度比
町税の税収内訳		
固定資産税	25億8,500万円	6億3,292万円
個人町民税	17億373万円	4,011万円
法人町民税	3億4,009万円	5,637万円
町たばこ税	2億2,795万円	1,490万円
軽自動車税	7,323万円	536万円
合計	49億3,000万円	7億4,966万円
財政調整基金(積立金) 令和4年度末残高	24億3,211万円	△1,673万円

令和4年度水道事業会計(企業会計)

収益的収支決算	収入	4億9,294万円
	支出	4億3,700万円
資本的収支決算	収入	1億1,828万円
	支出	2億5,116万円
企業債(借入金)令和4年度末現在高		10億4,133万円

財政状況の健全性に関する指標の公表について

令和4年度決算に基づいた海田町の財政状況については、全会計で国が示す健全化基準をクリアしました。

指標	用語解説	4年度	3年度	早期健全化基準 (経営健全化基準)	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計の赤字の程度を指標化したもの	—	—	14.05	20.00
連結実質赤字比率	公営企業を含む全ての会計を合算して、町全体の赤字の程度を指標化したもの	—	—	19.05	30.00
実質公債費比率	町の借金返済にかかる支払額が、町の経常的な収入に占める割合を指標化したもの	6.5	5.7	25.0	35.0
将来負担比率	借金や将来支払う負担金などの残高が、将来の財政を圧迫する可能性を指標化したもの	—	—	350.0	
資金不足比率	各公営企業会計の資金不足について、事業規模に対する割合を指標化したもの	—	—	20.0	

町民1人당に使われたお金

総額 **45万6,515円**

(令和5年3月31日現在の総人口30,573人で算出)

- ①民生費 167,327円 (前年度比△25,774円)
生活の安定や福祉の向上に
- ②総務費 97,863円 (前年度比40,179円)
窓口サービスなどのために
- ③土木費 45,947円 (前年度比7,817円)
道路、施設などをつくるために
- ④衛生費 41,288円 (前年度比2,469円)
健康を守るためやごみ処理に
- ⑤公債費 39,985円 (前年度比△11,154円)
町の借金の返済に
- ⑥教育費 37,539円 (前年度比13,458円)
学校教育・社会教育のために
- ⑦消防費 11,329円 (前年度比△389円)
災害対策のために
- ⑧商工費 8,725円 (前年度比2,764円)
商工振興のために
- ⑨その他 5,835円 (前年度比232円)
- ⑩災害復旧費 677円 (前年度比△2,446円)
災害復旧のために

※ここで報告している数値は、「地方財政状況調査」によるもので、「決算書」の決算額とは異なる場合があります。



くわしくは、海田町ホームページの「町政情報」の中に掲載しています。